

作図のしかたを大きく映して説明する

単元名「いろいろな四角形を調べよう」(4年)

門真市立浜町中央小学校

ICT 活用のポイント

- 実物投影機を使い、課題プリントや実際の流れを拡大して見せることで、垂直を描くための順序や定規の使い方を児童に把握させる。

学習の流れ



①(前時の復習) 垂直の意味を確認する。

②教師が実物投影機を使って、垂直の描き方を示す。

活用のポイント

- 難しいところはくり返しゆっくりやって、定規の使い方が分かるようにする。
- 児童の動きを確認しながら作業する。



③学習プリントで作図の練習をさせる。正確に垂直に描けているかを三角定規の直角部分を用いて確認させる。

④再び実物投影機で書き方の基本を確認する。

使用する機器・教材等

実物投影機、デジタルテレビ